

## CIM 解決研究会など

### GIS 高度利用 ワークショップ開催

CIM 解決研究会（齊藤学一代表理事）と日本スーパーマップ（港区）は25日、「GIS 高度利用ワークショップ2018」を開催した。建設現場のBIMとCIMの活用状況やIOTの役割



と今後の展望などについて李紹俊SuperMap研究院長らが講演した。冒頭、齊藤代表理事は、「BIMとCIM活用の推進を継続していくためにも、この

ような情報を共有する機会を業務に生かしてほしい」とあいさつした。

李院長は「3D GIS と時空間ビッグデータの研究開発」をテーマに、BIMとCIMに重点を置いた技術や活用事例を紹介。またCIM解決研究会の福士幹雄氏と日本スーパーマップの中野誠氏は「維持管理のためのCIM」と題し、建設現場の工期短縮・コスト削減に関する具体策などを発表した。

講演会の終了後、参加者による意見討論会も行われた。